

発行所
鹿児島県建築協会
鹿児島市城山町2-13
電話 099-224-5220 FAX 099-227-5479
http://www.kagoken.net/
E-mail: info@kagoken.net

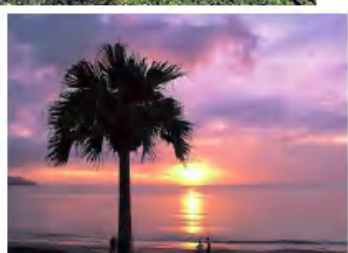
中小企業人材確保推進事業



奄美市名瀬の大浜海水公園
市民の海水浴場。左隣の建物は今年オープンした
トラソテラビー施設。



奄美名瀬 金作原 原生林



東シナ海に沈む夕陽が美しい。

そのような中で、先般官公
需法による平成十九年度の
中小企業者向けの契約目標
比率が前年実績を「一六ポイ
ントアップ」され、官公需総予
算額に占める比率が初めて

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

この度の地震により
被害に遭われました
皆様につつしんでお
見舞い申し上げます。
一日も早い復旧を心
からお祈りいたします。
鹿児島県建築協会
当協会におきましても業
協会を御協力申し上げます。

建設業界を取り巻く環境の変
化に対応した新たな建設産
業の展開と政策の方向付け
や経営事項審査の大幅な見
直しを行おうとしております。
これに期待をするとともに、
全中建設としては、新たに今
年度スローガンにも掲げまし
た「地域社会への貢献」に横
断的に取り組むことで、地域
と「一体」となって中小建設
業者が「社会」を支持し、健全
な発展が図られるよう努力
して参りたいと存じます。

この度の地震により
被害に遭われました
皆様につつしんでお
見舞い申し上げます。
一日も早い復旧を心
からお祈りいたします。
鹿児島県建築協会
当協会におきましても業
協会を御協力申し上げます。

建設業界を取り巻く環境の変
化に対応した新たな建設産
業の展開と政策の方向付け
や経営事項審査の大幅な見
直しを行おうとしております。
これに期待をするとともに、
全中建設としては、新たに今
年度スローガンにも掲げまし
た「地域社会への貢献」に横
断的に取り組むことで、地域
と「一体」となって中小建設
業者が「社会」を支持し、健全
な発展が図られるよう努力
して参りたいと存じます。

平成19年度スローガン
社会に奉仕する力強い
地場産業を目指して

- ◎建築受注量の確保
- ◎適正単価と経営の健全化の推進
- ◎労働災害と交通事故の撲滅
- ◎会員の団結及び情報化時代への対応
- ◎若手経営者の育成及び地域社会への貢献

●従業員の部

石神 幸夫	株式会社渡辺組	曾 於
稲田 一則	株式会社中山建設	鹿 児
岩元 千歳	中央建設株式会社	鹿 児
鎌倉 政信	株式会社前田組	鹿 児
下永田 正一	森建設株式会社	南 薩
下柳田 淳朗	株式会社前田組	鹿 児
末吉 辰雄	第一建設株式会社	鹿 児
古河 亨	末重建設株式会社	始 良
柳 弘人	川畑建設株式会社	伊 佐
脇田 隆志	第一建設株式会社	鹿 児
鹿 島		

残響きびしい折柄、会員
の皆様には益々ご清祥のこ
ととお慶び申し上げます。
また平素より協会の事業運
営に対し、ご支援ご協力い
ただいておりますことを心よ
り厚くお礼申し上げます。
平成十九年度総会も全議案
が全会一致で承認され、新
しい年度へ向け第一歩を踏
み出し早や三ヶ月が経過い
たしました。今、各委員会



若手経営者の育成及び 地域社会への貢献

（社）鹿児島県建築協会 会長 上山一吉

全中建設の総会も六月六日
に東京で開かれ、今年度建
設業振興功労者として当協
会より、久永理事と川井田
理事が会長表彰を受賞され
ました。役員改選では引き
続き岡本会長が再選され、
私も常任理事、安全衛生委
員長に再任されたことを報
告いたします。

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

う願うところで。
私共業者としては技術力
の向上や経営基盤の強化に
努め、諸施策に適切に対応
していく事が重要な課題で
あり、生き残る道でもあり
ます。
協会の今年度のスローガ
ンは昨年の四つのスローガ
ンの外に、若手経営者の育
成及び地域社会への貢献を
追加いたしました。青年部
会も十一年目を迎え卒業生
が多く有り、協会の将来を
担う若い有能な会員の増強
が必要であります。会員皆
様のご協力をよりよく願
います。

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

その後、議長を選出したの
で、それぞれの原案どおり
承認され、通常総会は終了
しました。
また、同日は鹿児島県建
築業同組合の第三十六回
通常総会と株式会社鹿児島
県建築業協会館の第四十三
期定時株主総会も開催され
た。

●平成十九年度建築協会会長表彰受賞者

氏名	会社名	所属
有崎 隆司	第一建設株式会社	鹿 児
今村 満彦	株式会社今村清建設	鹿 児
梅木 一宏	斉藤建設株式会社	鹿 児
鎌田 善政	鎌田建設株式会社	始 良
北田 鉄夫	北田建設株式会社	鹿 児
田頭 清治	株式会社田頭建設	北 薩
垂門 義範	有限会社福山建設	鹿 児
鶴留 政博	株式会社鶴留建設	鹿 児
高 信雄	株式会社高信建設	鹿 児
中村 明人	富和建設株式会社	鹿 児
宮ノ下 與支洞	有限会社宮ノ下工務店	鹿 児

通常総会

平成十八年度通常総会が
五月十八日、鹿児島市で次
郎一丁目のサンロイヤルホ
テルで開催されました。
池添専務理事の司会進行
により開会、建築関係物故
りいたしました。

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

建設業界は今やかつてな
い大きな変革期を迎え、新
たな競争の時代に突入して
います。
国の建設投資は大幅に減
少し、地方自治体も厳しい
財政事情から公共工事が急
激に削減され、地方の中小
建設業者は大変厳しい経営
状況が続いております。こ
うした環境の中で建設業に
関連する法の改正や入札制
度の見直しが行われ、異に
於いても総合評価方式の導
入や電子入札、電子納品の
試行がなされるようとして
おります。特に競争性を高め
るための一般競争入札の導
入によって、地元建設業者
の受注が難しくならないよ

これからの建築・営繕行政の方向性

鹿児島県土木部建築技監 北 真夫



建築協会の皆様には、平素より、建築工事の安全かつ適正な施工の確保と、本県建築業の健全な発展のために御尽力いただきまして、深く感謝申し上げます。

さて、本県有建築物の整備につきましては、県民共有の資産として、安全性・機能性・快適性の確保等を基本としながら良質な施工

につまましては、県民共有の資産として、安全性・機能性・快適性の確保等を基本としながら良質な施工

安心・安全なまちづくりに向けて

鹿児島市建設局参事建築部長 角田 正雄



心市街地の活性化などさまざまな施策に取り組みしております。また、米年放映予定の大河ドラマ「篤姫」に向けて、特に文化・観光振興の観点から、ハローダウンを含め重点的に取り組んでおります。

建築関係におきましては、耐震偽装問題を発端に検討されてきた建築物の安全性の確保を図るための建築基準法の一部改正が本年六月に施行となり、また、構造計算の適合判定制度や工事の中間検査制度などの実施に向けて、建築業界の信頼回復に向けて本格的な対応がスタートしたと思っております。

建築協会の皆様には、平素より、地域社会及び建築業界の発展、振興のために御努力を続けておられることに深く敬意を表します。

さて、本市では九州新幹線の全線開業が四年後に迫り、ますます激しくなる都市間競争に打ち勝つことのできる魅力あるまちづくりに向けて、中

「おもつこと」

南薩支部長 大坪 祥浩



今年の夏も暑い日が続いております。近年、地球温暖化が問題となつていますが、温暖化は人類の活動によるものと言われ

ています。異常気象により、私たちの生活に影響をもたらしていますが、温暖化により砂漠化への進展、水原・水床の減少などの影響、他、食料生産・海岸の侵食、生物の減少等、深刻な影響が出てくると予想されています。そこで、温暖化を防止するためには、できるだけ不要なものを買わず、物を大事に使い、再利用やリサイクルを心がけていくことが必要です。

田植え祭り

北薩支部長 野元 善文



私の住む地区では、旧暦の二月二十五日に四集落の

より持ち回る深田神社「ガウカン田植え祭り」があり、今年も私共の集落が担当することになりました。

祭りのメインは、亭長と太郎・次郎、そして牛が田植えのさまをユモラスに表現する田植え劇であります。この祭りは、ユモアたっぷりで、決まったアドリブなしの即興劇です。観客が「ビョウビョウ」(木の枝で作った足で、亭長・太郎・次郎の足を引く掛け、役者が転ぶほど種がながいて豊作になるといわれ、豊作になるといわれています。)

ブルーベリーつみとり観光農園

始良・伊佐支部理事 村中 義秀



協会の皆様におかれましては、雨にも負けず、暑さにも負けず、ご清来のこととぞんじます。

鹿児島県の「北海道と言われます大口市の十曾にブルーベリーの苗を植え付け

七月月初から九月初旬までの「つみとり観光農園」開園の時期は、夏の暑い時期ですので、常連の方は朝早くから来園されます。

近くには「キャンプ場」があり、付近に食事のできる施設がなく、冬場には観光でみえる方が減少しております。平成十五年四月より軽食&喫茶「ベリーハウス」を始めまして、北海道産物のジュースやブルーベリーのバスケット、生ジュース等、春の「花」夏の「つみとり」秋の「紅葉」と時期折々の楽しみが出来ますので、是非、

リスクアセスメントの実施について

曾支部長 川畑 勇三



残暑厳しい折柄、会員皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、我々会員は社会資本整備を担う基幹産業として経済社会において重要な役割を果たす一方で、重要な経営課題のひとつであり、労働災害防止に関しても、「安全な」事業活動を実現することが必要となつてまいりました。

経営者や安全担当者等は、これらの課題に正面から取り組み、中長期的な視点に立ち、業界の現状や環境に連動した計画と対策を立て、実効ある労働災害防止活動をお願い致します。

最後に、会員相互の理解と連携を促すべく、技術の向上をはじめ、労働災害防止・交通事故防止を因って参りたいと存じますので、一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。皆様のご安全とご健勝を祈念致します。



ブルーベリー



委員会報告として

工事副委員長 梅木 一宏



このたび、工事委員会の副委員長を務めさせていただくことになりました。県工事を鹿児島市発注の建築工事を、構造別、規模別

耐震改修促進小委員会からの報告

研究開発副委員長 深野木 信



マグニチュード6.8、震度6強。七月十六日午前十時十二分ごろ、新潟県中越沖を震源とする地震が発生した。またしても制震家屋の下敷きによる被害が出た。六千名もの尊い命が失われた。阪神淡路大震災でも、それはほとんどは建物倒壊によるものだった。大きな地震が発生するたびに、建物の耐震化の必要性が叫ばれるものの、この

想い出しながら

総務副委員長 羽月 信雄



残暑お見舞い申し上げます。会員の方々は大変お世話になってありがとうございます。台風四号には鹿児島市の市内はあまり風当たりもなく通過しましたが、日本列島を過ぎる

残暑お見舞い申し上げます。会員の方々は大変お世話になってありがとうございます。台風四号には鹿児島市の市内はあまり風当たりもなく通過しましたが、日本列島を過ぎる

後継者は誰。

労務副委員長 岩澤 英司



昨日、日本の景気はいさなき景気と抜いたと言われ、銀行等に対して国民が想像を絶する多額の公的資金を注入し再建にあつた。結果、銀行の自己資本比率は速やかに上昇し、それを維持する為各業種企業に対して、貸し流り、貸し割が

先して出勤したり、相変わらず社会貢献の大切な義務を果たしている。しかし、各社の経営状況は厳しく、人員削減は基より給料の減額、販管費の削減、資材の売却等々既に打てる手は打って、もうこれ以上何にも手をつけられないのか、思い切っている経営者が多すぎる。幸いこの果てには国が異業種への参入を奨励している現状である。

先して出勤したり、相変わらず社会貢献の大切な義務を果たしている。しかし、各社の経営状況は厳しく、人員削減は基より給料の減額、販管費の削減、資材の売却等々既に打てる手は打って、もうこれ以上何にも手をつけられないのか、思い切っている経営者が多すぎる。幸いこの果てには国が異業種への参入を奨励している現状である。

(社)鹿児島県建築協会の助成金受給に昨年に引き続き認定される。

独立行政法人雇用能力開発機構が認定するもので、協会の雇用管理の改善及び促進の推進事業費の三分の二を補助する制度です。認定期間は三年で今年度は二年目になります。初年度は補助金二百八十八万円余をいただきました。

今年度の新規事業として、①建築業に適した「就業規則」と「賃金モデル」を作成して会員に配布する予定です。②電子入札システム操作研修会電子入札に対するため会員の受注社向けの研修会を実施。

今後の事業計画として安全パトロール、工業高校先生方との協議会、経営者講習会、安全大会など計画しています。人材確保検討委員会の横村委員長のもと雇用管理の改善、人材確保と育成の推進事業に取り組みました。今秋、雇用管理状況アンケート調査を実施します。

水獺犬の錦江湾横断トライ

建築振興対策副委員長 福地 眞



犬大の現在一歳半を入手する機会を得、生後半年から殆んど毎日、与次郎ヶ浜に隣接の長水路海浜公園園で鍛えてきた。単独に水泳プールを投げ取って泳ぐことさえ覚えさせればあとは早かった。水面に投げると勢いよく飛び込んでプールを取ってくるようになり、徐々に投げ取る回数が増やし、延べ五〇〇m以上は軽く泳ぐまでになった。

そして先日、磯で水上バイク(ジェットスキー)を借り愛犬に伴走しながら三〇分を目安に水泳したが、磯の狭小池底の中間地点を越えて第一回訓練を無事終了した。タイマーで計ったところ一キロを約十五分で行くチャレンジを計画した。最初は周回に信用されず失笑されたが、特にレトリバー(ゴールデン・レトリバー)という犬種は、その語源「泥を掘る」(回収する、取り戻す)が示すとおり、犬犬の中でも主に水鳥漁や馬鹿に改良された犬種(水獺犬)であり、海辺や湖畔から泳いで獲物を取るのを得意とし、水をまったく怖がることはない、その狩りの様はまさに人(ハンター)と犬のコーラレーションなのだ。たまたまフラットコーテッド、レトリバーのハーフの

運動部に対しての餌の量やカロリー計算もしてスタミナをつけ心臓機能も強くなり筋肉もかなり発達してきたので、何とか完泳させたと思う。今回は二頭(友人のラブラドル・プードル一歳も訓練済)参加だが新聞社やTV局の取材が打診も来ているので、何となく話題になれば将来多頭で水泳するの夢ではない、錦江湾横断水泳をテーマにした映画化や予定されている「ジェットスキー」もリンクするはずである。この試みで、人と犬がこんなに深い絆で結ばれて来たことを、人と犬が共に未来を創っていくことを、多くの人と感動をもつて確認したいものだ。錦江湾横断水泳大会は、きつこの犬達が、何事にも初めてチャレンジする勇氣の大切さを教えてくれるに違いない。錦江湾横断水泳大会は、遅くとも七月下旬以降、遅くとも秋口までには、乞御期待!!

新入会員紹介

(五十音順 敬称略)

内野 正洋

（内野組北支店）

上江川 浩行

（佛越元支店）

川口 伸道

（佛ストーク支店）



（鹿児島県建築協会 専務理事）



▲木造現場パトロール (担当: 労務委員会) (4月19日)



▲インターンシップ (担当: 研究開発委員会) (7月9日~13日)

協会の動き



▲平成19年度通常総会 (担当: 総務委員会) (5月18日)



▲鹿児島市との協議会 (担当: 総務委員会) (7月17日)



▲鹿児島県建築協会ボランティア献血 (担当: 労務委員会) (7月6日)

三月
各委員会

二月
建設業無災害運動月間説明会

一月
建築四団体合同賀詞交歓会
安全祈願祭・安全大会
合同安全パトロール

十月
県議団建設問題調査会との協議会

十月
合同安全パトロール
年末年始労働災害防止期間説明会

十月
かこしま住まいと建築展
経営者講習会
第四三回ゴルフ大会
建築専門業団体との協議会

九月
県市積算担当者との協議会
建築関係技術者研修会
清神

九月
建築四団体との協議会
「建築の日」ボランティア

八月
県下工業高校先生方との協議会
国会議員との懇談会
県との協議会
労務委員の安全パトロール

これからの行事予定

改正建築基準法説明会 レジюме

- 改正建築基準法における「建築確認・検査の厳格化」の主な内容**
 - 階数3以上の共同住宅について中間検査の義務化
 - 一定の規模以上の建築物について、構造適合性判定の義務づけ
 - 確認審査等に関する指針の策定及び公表

※その他、建築士等に対する罰則の大綱な強化、構造関係基準の再編・見直し等
- 中間検査(法第7条の3第1項、規則第4条の11)**
 - 法規定(共同住宅)以外の中間検査に係る市の指定(H19.5.9)
 - 構造: RC造、用途: 法別表第一(イ)欄(1)~(4)の特殊建築物、規模、規模: 階数3以上かつ延べ面積500㎡超
 - 特定工程: 2階床及びびり配筋工事後4日以内の提出
特定工程後の工程: 特定工程の配筋を覆うコンクリート工事等(合格証交付後施工)
- 確認申請手数料の変更(法第6条第5項~第13項、市手数料条例第2条第125号)**
 - 一定規模超の建物等の構造計算適合性判定の義務化
 - 審査期間の延長(21日⇒35日+延長35日=最大70日)
 - 構造計算適合性判定手数料の加算(棟別算定)
 - 認定プログラム使用とその他の額は別(県下統一価格)
- 建築確認と工事着工に係る規定適用(法附則第3条第1項)**
 - 着工が6/20前は基本的に従前の取扱いだが、特定工程前の計画変更では中間検査適用
 - 着工が6/20以後は全て新構造基準適合をチェック(完了検査時に確認)
 - 確認等かつ着工が6/20以後は、適合性判定及び中間検査が適用
- 罰則の強化(法第98条~第106条)**
 - 罰金最高50万円を懲役3年又は罰金300万円にUP(法98条)
 - 更に法人の代表者等が違反した場合、法人に最高で罰金1億円(法104条)
 - 法98条2項の規定は、故意に違反を惹起する建築主等にも罰則を規定

※土法における名義貸しや構造安全性の虚偽証明は、最高で懲役1年又は罰金100万円
- 確認審査等に関する指針(法第18条の3)**
 - 確認申請では「構造計算によって建築物の安全性を確かめた旨の証明書の写し」等添付
 - 基本的に指針に沿うが、事前の相談等には出来るだけ対応したい。
 - 完了検査時に計画変更必要とされた場合は、追加検討書で検査済証交付を判断する。
 - 中間検査時のチェックシートや手数料算定等はマニュアル作成中

各委員会委員

会長 上山 一吉
副会長 川畑 勇三 前屋敷 俊光
上地 守

委員会	担当副会長	委員長	副委員長	委員
総務委員会	前屋敷俊光	前田正人	小林正義 羽月信隆	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
建築振興対策委員会	前屋敷俊光	前田正人	羽月信隆	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
工事委員会	上地 守	諏訪園隆	南明人	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
委員	橋村清昭	諏訪園隆	南明人	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
労務委員会	川畑勇三	中村明人	岩澤英司 山下 理	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
研究開発委員会	上地 守	川井田哲	田頭清治 深野木信	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
編集小委員会	前屋敷俊光	前田正人	小林正義 羽月信隆	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
耐震改修促進小委員会	上地 守	川井田哲	深野木信	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
工事小委員会	上地 守	橋村清昭	橋村清昭	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)
人材確保検討委員会	上地 守	橋村清昭	橋村清昭	伊藤俊一・大坪祥浩・川井田哲・諏訪園隆 中村明人・野元善文・久永卓幸・南明人 橋村清昭 (9名)

※当協会では、住宅の耐震改修を促進させるため、県民の耐震診断希望者に少ない費用負担で耐震診断を行なうことを計画しており、今年度新設した耐震改修促進小委員会(川井田委員)において耐震診断マニュアル等を作成中である。

地震災害の報道を見て

(社)鹿児島県建築協会青年部会 部長 吉満 祐市



平成十六年十月に震度7の地震に襲われた新高島町。越地方はその災害から立ち直ろうとして、二三年後の今年七月に震度6強の地震に立て続けに襲われました。TVで見ると、壊れまくる建物が全壊半壊し、帰宅できない被災者が公民館や体育館に避難している様は、一刻も早い復興を願ってやみません。しかし、なぜこんなにも被害が大きかったのでしょうか。前回の地震から年月が経っていないこともあり、建物への耐震補強工事が進んでいないことが原因です。

「災害は忘れたころにやってくる」という警句は常に備えておきたい。このように、地震を忘れたころにやってくる災害は、南海トラフ地震を中心とした大規模な地震です。鹿児島県や県内自治体においても住宅の耐震補強補助制度を取り組まれていることは多くの住民に周知されていることですが、私たちが仕事としてこれに充分応えられたいと考えます。今年度より当協会では、住宅の耐震補強を促進するため、耐震改修促進小委員会を設け、鹿児島県民に少ない費用負担で住宅の耐震診断を受けられるよう検討を進めています。

私共、建築協会の会員は、期しない災害が起こったときに、県民や住民から「予め備えていて良かった」と言われる仕事をしていきたいと考えています。関係各位のご検討及びご指導をよろしくお願い申し上げます。

総務委員長 南洋和
昨年度、総務委員会は「平成十八年度定時総会」を、二十七日に「平成十九年度定時総会」懇親会を多数の事に開催頂きまして無事にお期を遂げることが出来ました。有難うございました。

今年度においては四月二十七日に「平成十九年度定時総会」懇親会を多数の事に開催頂きまして無事にお期を遂げることが出来ました。有難うございました。

今現在での活動は「会報2000誌第十九号」の原稿校正を行い、発行準備中です。

今回の「会報2000誌」におきまして皆様へ親し



定時総会

まれる会報という事で従来の部長、各委員長、室長は自由に自由取材で各委員会の副委員長の方にも御執筆頂きました。ホームページに掲載してありますので皆様是非御覧になってください。

後に控えている事業として「原稿寄稿ホームページ」に掲載、「会報2000誌第二〇号」の発行ホームページ掲載、「新たな事業として(社)熊本建築協会建築部会連合会・宮崎県建築部会連合会」の開催を行いました。

「災害は忘れたころにやってくる」という警句は常に備えておきたい。このように、地震を忘れたころにやってくる災害は、南海トラフ地震を中心とした大規模な地震です。鹿児島県や県内自治体においても住宅の耐震補強補助制度を取り組まれていることは多くの住民に周知されていることですが、私たちが仕事としてこれに充分応えられたいと考えます。今年度より当協会では、住宅の耐震補強を促進するため、耐震改修促進小委員会を設け、鹿児島県民に少ない費用負担で住宅の耐震診断を受けられるよう検討を進めています。

私共、建築協会の会員は、期しない災害が起こったときに、県民や住民から「予め備えていて良かった」と言われる仕事をしていきたいと考えています。関係各位のご検討及びご指導をよろしくお願い申し上げます。

会員研修委員長 森田 達朗
暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、現場見学会、技術者講習会の報告を簡単に行ないたいと思います。去る六月二十九日、会員研修委員会では、本年度の現場見学会、技術者講習会

「災害は忘れたころにやってくる」という警句は常に備えておきたい。このように、地震を忘れたころにやってくる災害は、南海トラフ地震を中心とした大規模な地震です。鹿児島県や県内自治体においても住宅の耐震補強補助制度を取り組まれていることは多くの住民に周知されていることですが、私たちが仕事としてこれに充分応えられたいと考えます。今年度より当協会では、住宅の耐震補強を促進するため、耐震改修促進小委員会を設け、鹿児島県民に少ない費用負担で住宅の耐震診断を受けられるよう検討を進めています。

私共、建築協会の会員は、期しない災害が起こったときに、県民や住民から「予め備えていて良かった」と言われる仕事をしていきたいと考えています。関係各位のご検討及びご指導をよろしくお願い申し上げます。

活動委員長 村岡 博文
これまで、活動委員会の事業として高齢者世作業、高校生建築スクール等を行なってきました。前回の高校生建築スクールより建築業界を向けていく若い力へ目を向けていくという主旨を引き継ぎつつ、われわれが子供たちのために何ができるか模索してきました。

今回、青少年育成事業と

「災害は忘れたころにやってくる」という警句は常に備えておきたい。このように、地震を忘れたころにやってくる災害は、南海トラフ地震を中心とした大規模な地震です。鹿児島県や県内自治体においても住宅の耐震補強補助制度を取り組まれていることは多くの住民に周知されていることですが、私たちが仕事としてこれに充分応えられたいと考えます。今年度より当協会では、住宅の耐震補強を促進するため、耐震改修促進小委員会を設け、鹿児島県民に少ない費用負担で住宅の耐震診断を受けられるよう検討を進めています。

私共、建築協会の会員は、期しない災害が起こったときに、県民や住民から「予め備えていて良かった」と言われる仕事をしていきたいと考えています。関係各位のご検討及びご指導をよろしくお願い申し上げます。

I T推進室長 原田 義久
鹿児島県建築協会のI T顧問 知利男氏を迎えてI T推進会議が行われました。この会議において、今年度の事業計画について話

「災害は忘れたころにやってくる」という警句は常に備えておきたい。このように、地震を忘れたころにやってくる災害は、南海トラフ地震を中心とした大規模な地震です。鹿児島県や県内自治体においても住宅の耐震補強補助制度を取り組まれていることは多くの住民に周知されていることですが、私たちが仕事としてこれに充分応えられたいと考えます。今年度より当協会では、住宅の耐震補強を促進するため、耐震改修促進小委員会を設け、鹿児島県民に少ない費用負担で住宅の耐震診断を受けられるよう検討を進めています。

私共、建築協会の会員は、期しない災害が起こったときに、県民や住民から「予め備えていて良かった」と言われる仕事をしていきたいと考えています。関係各位のご検討及びご指導をよろしくお願い申し上げます。



現場見学会・技術者講習会



身障者・高齢者等疑似体験

平成19年度 社団法人鹿児島県建築協会青年部会 組織図

会員52名 ※印は青年部会理事

建築協会

青年部会理事会

監事 本田 和幸 橋本田建設
松元 利道 橋松元組

部長 吉満 祐市
副部長 橋吉満組

副部長 垣内 茂樹
副部長 古川 公一郎
副部長 益田 啓一郎

総務委員会		会員研修委員会		活動委員会		I T推進室	
委員長	南洋 和	委員長	森田 達朗	委員長	村岡 博文	委員長	原田 義久
副委員長	有村 幸光	副委員長	栗 健一	副委員長	原江 浩文	副委員長	井之上 裕一
監事	松元 利道	監事	本田 和幸	監事	久永 敏郎	監事	松元 利道
委員	1 石野 洋平	委員	1 原野 英司	委員	1 今村 壮一	委員	1 吉川 公一郎
	2 伊地知 忠	委員	2 三川 和寿	委員	2 内山 吉二	委員	2 垣内 茂樹
	3 伊藤 誠	委員	3 川下 孝文	委員	3 小林 啓三	委員	3 益田 啓一郎
	4 川内 一郎	委員	4 下野 田博	委員	4 米澤 浩二	委員	4 橋本田建設
	5 木之下 秀司	委員	5 田島 功雄	委員	5 竹永 利徳	委員	5 南 洋和
	6 木暮 大作	委員	6 中村 謙一	委員	6 政 和徳	委員	6 橋本田建設
	7 田上 愛介	委員	7 中村 謙一	委員	7 長崎 啓文	委員	7 村岡 博文
	8 中森 美智也	委員	8 中村 謙一	委員	8 中村 一人	委員	8 本田 和幸
	9 成原 岳次郎	委員	9 成原 岳次郎	委員	9 永山 昭広	委員	9 松元 利道
	10 水口 潤美	委員	10 米澤 浩二	委員	10 波月 巧	委員	10 伊藤 誠
	11 宮崎 賢一	委員	11 橋本 啓一	委員	11 波月 巧	委員	11 水口 潤美
		委員	12 橋本 啓一	委員	12 橋本 啓一	委員	12 水口 潤美
		委員	13 橋本 啓一	委員	13 橋本 啓一	委員	13 水口 潤美
		委員	14 橋本 啓一	委員	14 橋本 啓一	委員	14 水口 潤美
		委員	15 橋本 啓一	委員	15 橋本 啓一	委員	15 水口 潤美
		委員	16 橋本 啓一	委員	16 橋本 啓一	委員	16 水口 潤美
		委員	17 橋本 啓一	委員	17 橋本 啓一	委員	17 水口 潤美

青年部会会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

し合いました。内容としましては、本年度我々のサイボウズに納入業者の掲示ではないでしょうか。その中で宣伝・広告を行い、建築協会の会員だけのメリットの有る掲示版にして行きます。

次に、建築協会のホームページを見てもらう為に掲載せよと思っております。近頃は様々を見かけますが、少なくなくなりました。子供も少なくなっている為、なかなか棟上げも盛り上がりになりかけているのではないのでしょうか。その為、情報をホームページに掲載して一般の方にも届けてもらいたい文化を大事にしていきたいと思っております。

近年、全国で自然災害が多くなっています。鹿児島県建築協会としては、防災協定マップ作りも行っていきます。災害が起きた時の為に、防災マップを使い、会員の会社の所在地が一目で分かる様な防災協定マップを作ります。

今年は、熊本・宮崎・鹿児島による三県建設会合同研修会が鹿児島で行われます。その場で他県との交流をしていき、より良い建築協会にしていきます。